

## News Release

令和 8 年 10 月 19 日

### 【産高大連携】高校生が考える AI 利用ガイドライン作成に向けた

### 県内高校 3 校によるワークショップを開催します

近年、生成 AI の急速な普及に伴い、AI を正しく理解し、適切に活用する AI リテラシーの育成が重要になっています。今年 8 月に富山県内の産業界（大高建設株式会社）・高等学校（砺波高校、高岡商業高校、魚津工業高校）・富山県立大学が産高大連携を行い、高校生が考える AI 利用ガイドラインの作成に向け、独自に準備した対話 AI を活用した実践的なコミュニケーション環境で、高校生が対話 AI との応答について評価を行いました。

今回は、高校生が、対話 AI と日常会話をし、その返答の違和感や優れた点、気づいた点をまとめるワークショップを以下のとおり開催します。

本学ではこれまで、企業と協力して、高校生が AI を批判的かつ倫理的に活用する能力を身に付けられるよう支援してきました。こうした産高大連携の活動を通して引き続き地域社会や産業界で活躍できる AI 人材の育成を目指します。

### これまでの取り組みにおける意見交換の様子

少人数での対話や説明の場面を紹介



写真1 参加メンバー集合写真（2026年/7月 キックオフ）



写真2 少人数での対話



写真3 説明の場面



写真4 説明を聞く様子



写真5 PC教室での意見交換

## ■概要

### 【産高大連携】 高校生が考える AI 利用ガイドライン作成に向けた

#### 県内高校 3 校によるワークショップ

11 月 14 日(土) 13:00-15:00

富山県立大学 DX 教育研究センター内 1 階オープンスペースにて開催

| 時刻    | 内容                                                                    | 担当                 |
|-------|-----------------------------------------------------------------------|--------------------|
| 13:00 | 開会・ごあいさつ (5 分)                                                        | 唐山教授               |
| 13:05 | 本日の進め方、録音等の説明 (5 分)                                                   | 大学・企業チーム           |
| 13:10 | 研究側の解析報告：記録でふりかえる 27 日間（使われ方等の統計データ）と事前・事後アンケートの全体集計 (20 分)           | 大学・企業チーム           |
| 13:30 | 砺波高校の中間発表（予定変更の場合あり）：ヒトとの会話・AI との会話の相違点について (20 分)                    | 砺波高校の生徒（予定変更の場合あり） |
| 13:50 | 休憩 (10 分)                                                             |                    |
| 14:00 | ワークショップ：良かったこと・困ったこと・変えたいこと、ガイドラインに入りたいキーワードを付箋で出し合い、グループで整理する (30 分) | 高校生全員（学校混合のグループ）   |
| 14:30 | 全体共有：ガイドラインに入りたいキーワードを高校生向け・教員向けに分けてまとめる (25 分)                       | 高校生全員              |
| 14:55 | 今後の予定、閉会 (5 分)                                                        | 大学・企業チーム           |

## ■対話 AI 実験の概要について

- ・今回導入する対話 AI は、大高建設株式会社が実装し、富山県立大学が学術的観点から助言を行い実現したものです。従来の生成 AI に、独自のソフトウェアを追加して安全性を高めています。
- ・ワークショップでは、高校生がこの AI を利用して日常会話をしながら、対話における違和感や優れた点、気づいた点を出し合います。まとめた結果を今後 AI の性能向上に役立てる計画です。
- ・また AI を利用する際のリテラシーの育成の一環として、高校生も関わる形で、「高校生が AI を利活用するためのガイドライン」（仮）を作成します。本案は、2027 年 3 月に富山県立大学が主体となって公表する予定です。本ガイドラインは、高校教員向けのバージョンも作成し、日頃の高校での教育に役立てられるように考えています。

## AI利用ガイドラインの作成に向けた取り組み

高校生の体験と意見を踏まえ、AIとの適切な向き合い方を検討



### ■その他

- ・当日は高校生の保護者も参加できます。
- ・資料はお持ち帰りいただけます。
- ・ワークショップ終了後、富山県立大学教員や大高建設株式会社研究者との相談・意見交換のお時間もございます。関連する案件やご相談に関してもお気兼ねなくご相談ください。

### 報道機関のみなさまへ

本説明会は、県内の産高大連携の気運を高めるための重要なイベントと位置付けています。報道機関のみなさまにおかれましては、当日の取材に関して格段のご配慮を賜りますよう、お願い申し上げます。

当日は唐山教授ほかの講義に加え、大高建設株式会社の山本氏からご挨拶を申し上げます、AI を題材とした産高大連携に向けた意気込みをお伝えする予定です。

取材に関するご連絡は [touyama@pu-toyama.ac.jp](mailto:touyama@pu-toyama.ac.jp)（担当：唐山）までお申し付けください。